

PHOENIX INFORMATION

～3月号～

本音

「向き合うことね。」

グサッと突き刺さった。

最近の自分のテーマ、「向き合う」。

人生は「出会いと決断の連続」と言われる。人は一日のうちで2万回決断をしているという。今までも何かに「向き合っ」とことん考え結論を出しながら生きてきたことに違いはない。しかし、「向き合う」という言葉を意識したことはなかった。その証拠に「向き合う」という言葉が初めて聞く言葉のようだからである。

ある事柄と向き合う。自分と向き合う。人と向き合う。今まで、事柄と向き合うことや自分と向き合うことはしていたようだが、「人と向き合う」ということはあまりしてきたことがなかったように思える。日常の人間関係の中で会話し議論し、ということはしてきても、「向き合う」という言葉で表現されるシチュエーションはあまり記憶にない。そのくらい「向き合う」ほどのことはなかったのか、敢えて避けてきたのか。そもそも自分の辞書に「向き合う」という言葉がなかったのだ。

「本音で語りなさい。」

一瞬、時間が止まった。「本音」？

「本音で語りなさい。丸裸の自分をさらけ出す。それが一番いい。」

ショックだった。そもそも「本音」って何？「自分の本音」って何？

思った。自分は本音で話したことがないようだ。あったとしても、それは自分の核心についてではない。

「本音で語る。それが一番楽。」

そうなのか。そうなのかもしれない。そう思うくらいだから、「本音」で語ったことがないのだろう。かつて本欄で紹介したことがある。「武装解除して一人の人間として向き合う」。姜尚中氏の言葉である。社会的な立場、家庭的な立場を捨てて、一人の人間として向き合うことが、時として大切である、という。

「人は理屈じゃ動かぬえんだよ」と寅さんも言っている。恰好つけたり美辞麗句を並べても人の心には響かない。自分をさらけ出し自分の思いを率直にぶつけることでしか、人には伝わらないのかもしれない。

「自分は本音で語るということをあまりしてこなかったようなんです。」

「そうかしら。率直に発言して、いろいろ改革もしてこられたでしょ。」

「公的な場では批判を恐れず発言してきた方だと思いますが、プライベートでは自分を語るということはあまりしてこなかった方ですね。恥ずかしさが先立って。」

「それは、皆そうだと思いますよ。なかなか自分の本音は語りにくいものだと思いますよ。でも、その人の本音が見えた時は、話に聞き入りますよね。」

「そうですね。でも、やはり、防衛本能のようなものが働いて、これ以上は話せない。これ以上は見せたくない。これ以上は知られたくない。そんな気になって、なかなか踏み込めないんです。」

「考えてみると、本音で話せる人は結構、魅力的に見えるかも。引き込まれるというか。あまり何でもしゃべる人はあげつなく感じるけど。」

「その辺を考えてしまうんですね。」

「プライドがあるからでしょ。カッコよくいたい、みたいな。」

「それは否めませんね。お高く留まっていたいみたいなどころがあるのかもしれない。」

「所詮、おしゃべりなんだから、気にしないでしゃべっていいと思いますよ。気楽でいいと思いますよ。」

「説得」とは違って「共感」を得る。そのための「本音」。向き合う時が来ている。

今回の配布物	今回の提出物
◇インフォメーション(本紙) ◇3月分費用明細 ◇2018年度パンフレット ◇2018年度年間カレンダー ◇春期講習のご案内 ◇春期講習予定表(振替表) ◇新中2土曜特別講座のご案内(中1のみ) ◇新中3土曜特別講座のご案内(中2のみ) ◇高校プレ講座のご案内(中3のみ)	◇春期講習予定表(振替表) 

※封筒の返却について

翌月のインフォメーションや費用明細などの大切な書類を封筒でお渡ししておりますが、その封筒をできるだけ長く使い、資源を有効活用していくことに努めてまいります。封筒の再利用にご協力下さい。

《3月の予定》

3月1日(木)	今年度平常授業最終日
3月5日(月)	新年度授業スタート
3月21日(水)	「春分の日」平常授業あり
3月23日(金)	3学期平常授業最終日
3月26日(月)	春期講習スタート

【新中3対象】 入試重点項目定着講座

3月10・17・24日(土)

【新中2対象】 中間期末テスト攻略講座

3月10・17・24日(土)

全塾生へのお知らせ

◎今年度の平常授業最終日は3月1日(木)です。

◎新年度の平常授業は3月5日(月)からの開始となります。

◎3月21日(水)の「春分の日」は祝日ですが平常授業があります。

◎3月23日(金)で3学期平常授業を終了とし、3月26日(月)から春期講習が始まります。

【春期講習のご案内】

☆3月26日(月)から4月7日(土)まで春期講習となります。

塾生は全員必修です。申込書の提出は必要ありません。

(オプション選択講座を受講される場合には別途申込が必要です。)

※各教室の詳しい日程・費用・時間帯については、別紙をご覧ください。

※春期講習の予定表(振替表)を各教室まで提出してください。やむを得ず欠席した場合は講習中に限り振替を取ることが可能です。

※必修講座に加えて、「オプション選択講座」での学習を希望する生徒は、別紙の申込み用紙を提出してください。

※塾生は必修です。やむを得ず参加できない場合は3月15日(木)までに必ず相談してください。

※春期講習の費用は3月末に所定の口座から振替となります。

【3/5(月)からの新年度の開講にあたって】

◎受講料について

新年度移行にあたり、3月分の受講料は2月分までと同様となり、新年度の受講料は4月分からの適用となります。新年度の受講料に関してはパンフレットをご覧ください。

◎諸経費について

当塾では、受講料の他に諸経費(教室維持費・生徒管理費など)を前期分(3月～8月)と後期分(9月～2月)の年2回に分けて納入して頂いております。新年度前期分の諸経費は2月末に所定の口座から振替となりますのでご了承ください。尚、金額は新学年のものが適用されます。

◎教材費について

新年度教材は随時配布していきます。尚、新年度の教材費は3月末に請求致します。
◇小学生:受講教科に応じて1冊700円～3000円程度で配布致します。
◇中学生:通年用教材として5教科セットで1冊1000円～2000円程度で配布致します。
◇高校生:必要に応じて1冊2000円程度で配布致します。
※当塾では主に中学生に対しての指導の際に、プリントを使用した授業を行っております。配布・使用したプリントの量に応じて随時プリント費をご負担頂いております。

小学生へのお知らせ

◎小学生対象『のびのびじゃんぷ学習教室』

昨年度に引き続き小学生の平常授業と季節講習では、無学年・進級式教材の『のびのびじゃんぷ』を使用した授業が中心になります(中学受験生を除く)。『のびのびじゃんぷ』は国語・算数・英語ともに5回続けて同一内容の問題を出題する「サイクル学習システム」を採用した画期的な教材です。塾生それぞれの理解度に応じて、無理なくできるピッタリの級からスタートしています。

新中学1年生へのお知らせ

◎3月5日(月)以降の受講について

3月5日(月)の新年度授業からは英語を含め、中学生の学習内容を指導します。通年用教材として5教科セットで1冊1000円～2000円程度で配布致します。尚、受講時間は下記の通りとなりますのでご確認ください。

◇3月23日(金)までの平常授業 17:00～18:40

◇4月9日(月)からの平常授業 19:30～21:20

新中学2年生へのお知らせ

◎新中2『中間期末テスト攻略講座』の開講

新中学2年生を対象として、3月以降も引き続き『中間期末テスト攻略講座』を開講いたします。中間・期末テストでの得点力アップを図る講座です。この講座は必修です。3月の開講予定は下記の通りです。

◇開講日 3月10・17・24日(土)
◇時間 栄和教室 19:30～21:20
高砂教室 16:30～18:30

※詳細は別紙を確認してください。やむを得ず参加できない場合はご連絡ください。

新中学3年生へのお知らせ

◎新中3『入試重点項目定着講座(土曜特別講座)』の開講

新中学3年生を対象として、『入試重点項目定着講座』を開講いたします。高校入試に必要な力を早期に身につけるための講座です。この講座は必修です。3月の開講予定は下記の通りです。

◇開講日 3月10・17・24日(土)
◇時間 栄和教室 19:30～21:20
高砂教室 16:30～18:20

※詳細は別紙を確認してください。やむを得ず参加できない場合はご連絡ください。

◎新中学3年生【週3回+土曜講座】の通塾へのご協力のお願い

教科書が改訂されて以降、各教科とも学習内容の質・量が大きく変わりました。また、2017年春の入試から埼玉県公立高校の入試制度も変更されました(理科・社会の検査時間の拡大と数学・英語の学校選択問題の実施)。第一志望校に合格するためには学校の教科書内容の基礎事項ばかりでなく、応用問題を数多く学習していく必要があります。フェニックスアカデミーでは3月から新中学3年生の通塾回数を週3回+土曜講座とし、5教科の指導を行います。ご理解とご協力をお願い致します。

新高校1年生へのお知らせ

◎『高校プレ講座』の開講

新高校1年生を対象とした高校プレ講座を開講いたします。この講座では、中学3年間の総復習・高校英語・高校数学の予習および各高校指定の課題を行う講座です。詳細は別紙をご覧ください。

お問い合わせは下記本部事務局まで、お気軽にどうぞ。

本部事務局 048-622-8003

本部事務局メールアドレス mihashi@phoenix-academy.net